

# 火気厳禁

# ガソリン缶

un 認定マーク付き

第四類 第一石油類 危険等級Ⅱ

ミニドラム 20L 品番:MD20

## 使用上の注意

- 容器の規定容量以上は入れないでください
- ガソリン缶の給油口が上向きになるように常に平らな場所に置いて下さい。
- 油漏れ防止のために、キャップ、ノズルは確実に締め付けて下さい。
- キャップを外すときは、先ず、タンクを上向きに平らな場所に置いてから、キャップをゆるめ、中のガソリンがこぼれないことを確認して下さい。
- タンクを携帯、移動したりした場合には、先ず、キャップをゆるめ、タンク内の圧力を調整してから、再びキャップを確実に締めて下さい。
- キャップ、ノズルのパッキングが劣化したり、破損したりした場合には、油漏れの危険がありますので、部品単体で交換して下さい。
- タンクの保管には、内容物の有無にかかわらず、直射日光が当たる場所、火の近くや転倒しやすい所、密閉した車内、室内には置かないで下さい。
- 空のタンクを長期間保管する場合には、キャップを緩めておいて下さい。
- 長期間使用しなかった場合には、タンク本体、キャップ、ノズルを点検し、それぞれの部品に異常が無いか確認した後、使用して下さい。

## 注油の手順と注意

- タンクを一旦給油口が上向きになるように常に平らな場所において下さい。
- 先ず、キャップ（小）を外して下さい。
- ノズルを確実に取り付けて下さい。
- ノズルが真っ直ぐになっている状態で、注油を行って下さい。

## 使用後の注意

- キャップが確実に締め付けられていることを確認して下さい。
- タンクをゆすり、キャップからの漏れの無いことを確認して下さい。

### ■ 取替部品

タンクキャップ（大）	タンクキャップ（小）	給油ノズル
*S-6	*S-7	*S-8

### ■ 別売りオプション

◎専用レンチ	◆0-1	◎金属ノズル	◆0-2
--------	------	--------	------

- 誤った使用、火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、などによる故障及び損傷については、如何なる責任も負いかねます。又、ガソリン以外のシンナーなどの使用は、塗装、パッキング材の劣化を早めますので、使用を避けて下さい。
- 屋内、車内などで、ガソリンがこぼれた場合に周囲を汚す恐れのある場所での給油には、ノズルが確実にねじ込まれている事を確認し、万一、こぼれても周囲が汚れないような対策を施したうえで、ご使用下さい。

### ガソリン（軽油など）の保管と取扱の注意事項

1. ガソリン（軽油）は引火性（着火性）の高い危険物です。火の気が無く、温度変化のない、直射日光を避けた安全な場所で保管してください。
2. 車に燃料を給油する際、携帯缶に保管した燃料から先に給油してください。
3. 小出し分けなどして空気（酸素）に触れる機会が多いと、品質の変化が早まりますので、できるだけ一回に補給してください。
4. ガソリン（軽油など）を長期間保管すると品質が変化することがあります。
5. 品質が変化すると燃料としての役割がなくなりますので、早めに使用してください。
6. 携帯缶が空になったからと言って「裸火」は絶対に近付けないでください。
7. 車に搭載できるのは、金属製の携帯缶で、22リットル以下です。
8. 車に搭載する場合には、携帯缶をしっかりと固定してください。
9. 車に搭載した携帯缶から給油する場合、車から携帯缶を地面に降ろし、しっかりと接地したことを確認してから給油してください。
10. 携帯缶に給油する場合には、給油する前に給油口より携帯缶内部の状況を確認し、錆など発生している場合には携帯缶の使用を中止してください。